

令和3年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告
(理事会 幹事会 運営委員会)
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(1) 理事会/幹事会の開催

令和3年度 第1回理事会/幹事会 (令和3年5月14日メール審議)
令和2年度収支決算承認及び総会への付議承認
令和3年度収支予算(案)承認及び総会への付議承認
令和3年度役員交代の件

(2) 理事会

第2回 理事会 (令和3年12月17日メール審議)
令和3年度 事業活動中間報告(各委員会状況)
令和3年度 今期着地見込み及び来期計画策定に係る要素について(報告)

(3) 運営委員会

令和3年度 運営委員会 (令和4年3月10日メール審議)
令和3年度事業報告
令和3年度収支着地見込み
令和4年度事業計画案(委員会別)
令和4年度事業計画案に基づく令和4年度予算案

(4) 理事会/幹事会の開催

令和3年度第2回幹事会/第3回理事会 (令和4年3月25日メール審議)
令和3年度 事業報告
令和3年度 収支決算(着地見込)
令和4年度 事業計画(案)
令和4年度 収支予算(案)
令和4年度 役員選任(案)
第11回通常総会開催の件

令和3年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告
(専門委員会)
(令和3年4月1日より令和4年3月31日まで)

(1) 製品安全・環境委員会

安全規格部会(4回)、環境問題研究部会(4回) オンライン開催
外部委員会出席(JEITA マルチメディア EMC 専門委員会、JB Mia 第108委員会、電気用品調査委員会電波雑音部会、電気製品認証協議会)

事業報告

両部会による情報収集及び情報提供を通じて、会員各社製品への製品安全及び環境問題対処活動に活かすことができた。

主な情報交換の要点は次の通り

- ・ 安全規格
 - ・ 日本: JB Mia 第108委員会出席報告
 - ・ 日本: 令和元年度電気用品安全法試買テスト結果
 - ・ 豪州: ボタン電池規制
 - ・ 英国: ボタン電池規制
 - ・ 英国: UKCA マーク強制延期
 - ・ 韓国: 62368-1 採用
 - ・ 韓国: 「電気用品及び生活用品安全管理法」施行規則の改正
 - ・ インド: BIS 登録 新規対象品目(フェーズ5)追加と延期
 - ・ 中国: CCC 認証自己宣言標準改正時の実施要件
 - ・ 中国: CCC 認証区分の統合と簡素化通達
- ・ EMC
 - ・ 日本: JEITAマルチメディアEMC専門委員会報告
 - ・ 韓国: EMC試験規格改正
 - ・ 中国: 新版EMC規格発行
- ・ 無線
 - ・ CISPR35 無線機能のBER(ビットレートエラー)評価の実施
- ・ 環境関連
 - ・ 欧州
 - RoHS2: 適用除外期限(パック22)
 - REACH: ANNEX XVII PFCA類制限

各国リサイクル法の動向（仏TRIMANマーク表示等）

- ・韓国
資源リサイクル法改正
生活用品安全基準の改正
- ・中国
楽器有害物質制限の国家標準化
- ・米国
TSCA難燃剤使用制限 PIP(3:1)対応
家具燃焼規制の動向
- ・その他
サウジアラビアRoHSの動向
カナダFormaldehyde規制
オーストラリアEPS規制の動き
EU電池指令から電池規則へ

その他特記事項

欧州における循環型経済活動計画から各国のリサイクル関連規制の見直しが進んでおります。法規運用面の差異も勿論ですが、表示・報告要求が各国まちまちである為、生産者対応には困難が予想されます。

(2) MIDI 規格委員会

MIDI 規格委員会 開催 1 回、他はメーリングリスト上で審議。MIDI2.0 部会 11 回開催
昨年度に引き続き、コロナ禍でオンサイトでの部会開催が困難なため、Teams を活用したオンライン会議と規格書審議を実施。

事業報告

- ・ MIDI1.0 部会報告/審議:master/slave 用語追認 PitchBendRange 修正英語版が正とする。日本語版は誤記。1.0 規格書修正を行い、委員長にて承認された。
- ・ MIDI2.0 制定に伴い、MIDI1.0 関連の審議案件が少なくなったこともあり、MIDI1.0 部会を解散した。今後 MIDI1.0 関連のテーマが発生した場合は当面、MIDI 規格委員会にて審議することとなった。
- ・ AMEI/TMA 間で、MIDI2.0 対応機器相互間の通信トラブル防止、MIDI2.0 ロゴ使用許可及び MIDI2.0 機器の品質確保のため、

AMEI/TMA 間で AMEI & TMA MIDI 2.0 TRADEMARK LICENSE AGREEMENT (MIDI2.0 商標ライセンス管理契約)を締結予定。

- AMEI/TMA 会員は、MMA 管理の Web ページに MIDI2.0 対応機器リストを掲載し、MIDI2.0 ロゴの使用を認める、という契約を締結予定
- MIDI 規格委員会に於いて、MIDI2.0 搭載機器のリストUP の必要性を認め、AMEI/TMA 双方の Web ページに製品リストを掲載し、MIDI2.0 ロゴの表示(製品に印刷で表示するかどうかは、各社判断)、Web・機器等での表示について合意。会長にご承認いただいた。
- 2022 年 TMA/AMEI オフィシャル会合はオンラインで行った。
- TMA 会長に Athan Billias 氏が就任

MIDI2.0 部会報告

- MIDI2.0 規格書審議:

MIDI-CIの更新、Profile、Property Exchange の多種多様な規格書の策定をTMA M2WG で実施。MIDI2.0 部会としては MIDI-CI 規格の Update に集中して審議を実施。

- MIDI2.0 規格書日本語訳:

今後の規格書の日本国内での展開や MIDI2.0 検定での利用を見据えて、MIDI2.0 主要規格書の日本語訳を実施。今期は M2-100-U_v1-0_MIDI_2-0_Specification_Overview.pdf の日本語版を作成し、2/1 に AMEI ホームページにて公開開始。

- MIDI2.0 ロゴのライセンス契約書のレビュー:

MIDI2.0 ロゴのライセンス契約書について、AMEI 事務局、MIDI 規格委員会という枠組みで TMA 側と議論。MIDI2.0 部会としては契約書、Logo Usage Guidelines のレビューを実施し、指摘事項をフィードバック。また、MIDI2.0 ロゴのライセンス契約書に記載がある「Self-Certification」について、その方針・仕様の明確化のため、実運用の想定をTMA側と会話。今後、開発環境・ツールの検討と合わせて Self-Certification を検討。

- MIDI2.0 開発環境・ツールの検討:

Self-Certification および MIDI2.0 デバイス開発のための環境・ツールについて議論を MIDI2.0 部会内で議論を実施。TMA 側の Prototype WG と連携し、既存のツールである「MIDI Workbench」をベースとしたツールの開発に協力。

また、TMA メンバーである AmeNote が開発予定の UMP tool(ハードウェア)を MIDI2.0 部会でのプロトタイプ活動で活用するため、10 台分の AMEI への提供を TMA 側に依頼済み。

- Piano Profile WG:

今期新たに MIDI2.0 部会で Piano Profile WG を立ち上げ、Piano Profile の策定を実施。ユースケースを元に、規格として必要な仕様について WG 内で議論を行い、規格書の草案を TMA 側の Piano Profile Subcommittee に提出、レビューを依頼。今後も両者で連携し、Piano Profile の規格完成を目指す。

- AMEI ツアーの件 2021 年度の AMEI ツアー企画

MusicChina2021 ツアー中止

NAMM2022 ツアー中止(NAMM ショー自体も 6/3-5 に延期)

- アナログデバイセズ社より委員会参加希望があり、AMEI 入会となった。

- ・ 委員長にて芝浦工大セミナーを開催した。MIDI2.0 の技術説明と展望について
第1回「音楽テクノロジーの進化と展望」(芝浦工業大学)
2021年10月16日(土) 16:00～18:00

(3) 著作権・ソフト委員会

- ・ 著作権・ソフト委員会:定例会10回
月例の定例会を通じて、情報提供・意見交換・決議を実施
- ・ 音楽配信部会:計10回
一般社団法人日本音楽著作権協会(以下 JASRAC)との協議のためのネットワーク音楽著作権連絡協議会(以下 NMRC)総会・世話人会(2回)、
定例会(8回)
- ・ ソフト規格部会:計7回
定例会および GCP-WG(6回)、
海外ビジネス展開 WG(1回)
- ・ カラオケ部会:計12回
JASRAC と一般社団法人著作権情報集中処理機構(CDC)との実務検討会(1回)、
株式会社 NexTone(以下 NexTone)との協議(6回)、
文化庁への訪問(1回)、
定例会(4回)
- ・ 音楽電子出版部会:計7回
定例会(5回)、MusicXML に関する分科会(2回)

事業報告

(全体)

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き Web 会議形式で定例会を実施した。
- ・ 2021年6月10日に宮部素明氏(ヤマハ株式会社)が新委員長に就任した。

(部会)

【音楽配信部会】

- ・ JASRAC との協議のための NMRC 総会・世話人会
 - ① 音楽主体で構成される映像のダウンロード配信(音楽コンサート・音楽ライブ)の料率について延長で合意
 - ② サブスクリプションサービスにおける「下支え金額の設定」「共有機能の定義」「音声+映像の場合の許諾単位の取り扱い」について協議を継続
- ・ 音楽配信部会の開催
 - ① NMRC と JASRAC・NexTone との協議状況を共有
 - ② JASRAC 送信部の動向や、セミナーの内容について共有
 - ③ JASRAC および CDC の報告実務に関する情報を共有

【ソフト規格部会】

〈ソフト規格部会および GCP-WG (同日開催)〉

- ・ 著作権に関する調査研究、ビジネスに係る知財情報の共有として、以下を実施した。
 - 音楽教育を守る会と JASRAC との訴訟に関する情報交換
 - 文化審議会著作権分科会での審議内容に関する情報共有
 - 改正著作権法(著作物の軽微利用)に関する事例研究
 - MIDI2.0 に関する情報について共有
- ・ 電子楽器内蔵コンテンツ等の保護に関する検討として、以下を実施した。
 - 違法複製/頒布などコンテンツ侵害事例と対処例の情報交換
 - 「AMEI は電子楽器内蔵コンテンツについてこう考えます」の改訂検討

〈海外ビジネス展開 WG〉

- ・ EU の管理団体動向の調査
 - Google・YouTube に影響する改正著作権法指令第 11 条・第 13 条について
- ・ 文化審議会著作権分科会国際小委員会の議事・報告事項の共有
- ・ アメリカの音楽近代化法による録音権包括的強制許諾の現状把握

【カラオケ部会】

- ・ 緊急事態宣言再発出期間中の加盟カラオケ事業者への対応につき、著作権等管理事業者への要請を実施。

それに伴い、各加盟カラオケ事業者の事情が異なることから、JASRAC、NexTone 共に、加盟カラオケ事業者毎の個別対応を行っている。

- ・ NexTone との間で、当協会加盟カラオケ事業者が締結する利用許諾契約について、以下のそれぞれの期間につき、暫定的な取扱いについての合意を各々形成し、かかる合意書を各々締結。

2021 年 7 月 1 日～2021 年 9 月 30 日利用分については、暫定的な取扱いについての合意を行う方向で調整中。なお、2021 年 10 月 1 日以降の利用分について、本合意に向けての協議を継続中。

①2020 年 7 月 1 日～2020 年 9 月 30 日

②2020 年 10 月 1 日～2020 年 12 月 31 日

③2021 年 1 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

④2021 年 4 月 1 日～2021 年 6 月 30 日

【音楽電子出版部会】

〈音楽電子出版部会〉

- ① MusicXML を次世代楽譜として位置づけることの議論。
- ② 歌詞の可視的利用にかかる JASRAC 料率に関する議論。

〈MusicXML に関する分科会〉

上記①の議題について、楽譜出版に関わる部会出席社 4 社 (DNP、YMEH、リットーミュージック、シンコーミュージック) で、今後の具体的な方向性について検討。

(4) 普及委員会

1. MIDI 検定事業

【令和3年度 MIDI 検定試験】

- 2級1次、3級筆記試験
(一般受験はオンライン形式、団体受験は従来通りの形式にて12月5日実施)
受験者数 317(242)名(3級)、103(18)名(2級1次)
合格者数 123(142)名(3級)、44(12)名(2級1次)

- 1級試験(8月6日～16日実施)
受験者数 23(31)名
合格者数 9(6)名

- 2級2次試験(令和4年2月19日～21日にオンラインにて実施)
受験者数 45(24)名

【令和3年度指導者認定講座】

- 4級指導者認定講座の実施
オンライン 5/30 及び 1/14 : 20(14)名
- 3級指導者認定講座の実施
オンライン 7/25 : 12(5)名
- 2級指導者認定講座の実施
オンライン 9/26 : 10(8)名

※()内は昨年実績

(5) 広報委員会

- 会報「AMEI News」編集会議3回(6月24日、10月28日、3月30日)
- セキュリティー強化対策の検討会議1回(2月1日)
- サスティナビリティ強化対策の検討会議1回(2月15日)
- 会報『AMEI News』発行 3回

◆ Vol.74 2021年 6月4日 発行

- ・ MIDI規格委員会報告
- ・ 製品安全・環境委員会報告
- ・ MIDI検定実施報告
- ・ 早稲田大学講義でのオンライン講義について 等

◆ Vol.75 2021年 9月2日 発行

- ・ 一般社団法人音楽電子事業協会第10回通常総会報告/新役員紹介
- ・ 令和3年度役員名簿・組織図
- ・ 令和3年度事業計画 委員会活動(案)
- ・ 著作権・ソフト委員会報告
- ・ AMEI会員名簿・第10回通常総会議事録の開示報告 等

◆ Vol.76 2022年 3月30日 発行

- ・ MIDI規格委員会 MIDI2.0規格書(日本語版)公開開始
- ・ MIDI規格委員会 Future Music Technology Committee 報告
- ・ MIDI規格委員会 芝浦工業大学公開講座について
- ・ MIDI検定試験実施結果報告
- ・ 著作権・ソフト委員会 早稲田大学講義オンライン講座

● AMEI ホームページ運営

- ・委員会からのお知らせ
- ・AMEI NEWS
- ・AMEI 出版物
- ・MIDI規格書等ダウンロード
- ・会員専用ページ
- ・What's new、information

● セキュリティー強化

- ・個人情報の取扱状況確認 等